

第16回北信越高校生文芸道場（石川大会）

北信越高校生文芸道場について

文芸に関心のある北信越ブロック（福井、石川、富山、長野、新潟の5県）の高校生が一堂に会し、散文・詩・短歌・俳句の各部門に分かれ、創作活動の中でお互いの感性と表現力を磨き、交流を深める行事です。

内 容

1 日目は文学散歩と生徒交流会を行います。文学散歩では、石川近代文学館や金沢21世紀美術館を訪れます。石川近代文学館は、泉鏡花・徳田秋聲・室生犀星の三文豪をはじめとする石川県ゆかりの文学者の著書・遺品・愛蔵品等が展示されています。また石川県出身のあるいはゆかりのある現代作家についてや石川県を舞台にした作品も紹介されています。金沢21世紀美術館は「まるびい」の愛称で親しまれており、現代美術を収蔵した美術館です。文学散歩の後、文教会館に戻り、生徒交流会を行います。

2 日目は、散文・詩・短歌・俳句の4部門に分かれ、研修会を行います。事前に出品された作品について鑑賞・批評を行い、研修を通して交流を深めます。

参加申し込み

文芸に関心のある高校生ならどなたでも参加できます（申し込みは学校単位でお願いします）。不明の点があれば、第16回北信越高校生文芸道場担当者（表面記載）までお問い合わせください。

参加申し込み・研修会用作品提出の締切は、**平成26年7月18日（金）**です。

参加費用について

参加するには参加料と宿泊費（宿泊の方のみ）が必要です。当日、受付にてお支払いください。（生徒、引率、視察の方も同額です）

参加費（宿泊の方） 8,000円（参加料1,000円＋宿泊費7,000円（一泊二食））
同（日帰りの方） 1,000円（参加料のみ）